

目 次

	頁
降着円盤—熱的・有限循環・不安定性 II .....	嶺 重 慎 288
大学における天文学の教育と研究の充実について .....	杉 本 大 一 郎 297
スペースコロニーの自由落下—スペースコロニーの物理学②— .....	福 江 純 302
天文学最前線……新しい分子双極流：高密度ディスク天体：GGD 27・近接連星系における降着円盤の数 値実験・星間磁気雲の構造・スーパーバブルはハローへはじけるか？・スターバース ト銀河からの熱いガスの流出・恒星系力学における一般変分原理・40倍太陽質量の 超新星への進化・白鳥座 X-1 はカオス的力学系か？ .....	308
雑 報……Second meeting on Digitised Optical Sky Surveys 出席報告 .....	301
第一回日中太陽物理討論会 .....	307
お知らせ .....	306・313
天文観測技術の最前線 (21) 多層膜反射鏡—直入射型X線望遠鏡の開発— .....	314

—表紙説明—

AGN の構造：上図が標準的理解，下図が円盤不安定性モデルによる新しい描像．前者は定常モデルだが，後者は本質的に非定常（中性水素 H I 領域と水素イオン H II 領域の境界が時間と共に移動する）であることに注意．

(p. 288 嶺重氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

重版出来!!

大学教授 そのあまりに日本的な

桜井邦朋著 ¥1600(〒260)

論文を書かない教授，毎年同じ講義ノートで講義する教授，勉学意欲のない学生，著者自身の体験を基礎に，大学における研究と教育の現実を直視して，そのあるべき姿を考える。

未完の宇宙 形態の進化と発展

L.B.ヤング著 相川隆行訳 ¥2400(〒310)

宇宙創成以来今日まで，宇宙は無秩序さを増大し続けて来たというが，著者は「形態」をキーワードに生物進化を含めた統一的な宇宙観の再構成を試みた。

オゾン・クライシス

S.ローン著 加藤珪 他訳 ¥2800(〒310)

オゾン層の危機を理解させ，これを保護する行動を起こさせるのになぜ15年もかかったのか，科学者の警告は業界の利益と政治の力に押しつぶされてしまったのだ。

証人席の微量元素

J.レニハン著 山越幸江訳 ¥2200(〒260)

砒素，沃素，水銀，鉛，カドミウムといった元素は，たとえ「微量」であってもその占める割合が崩れると生命体に深刻な問題をひき起こす。本書はその興味深い例を過去の歴史，医学，犯罪の中から取り上げる。

(定価はいずれも税込)

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(3235)4422

天文博物館

五島プラネタリウム

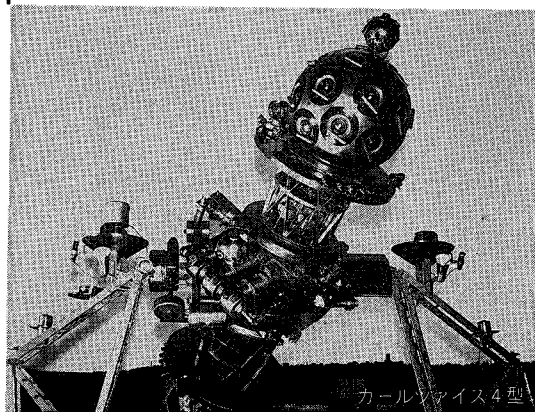
東京・渋谷・東急文化会館 8階  
電話 (3407) 7406

9月—月面クレータのなぞ

10月—宇宙のスケール—天体の距離を測る—

撮影時間	午 前			午 後			
平 日	10:00	11:00	1:30	3:00	4:30	6:00	
土日・祝日	10:00	11:00	12:00	1:30	3:00	4:30	6:00

- 平日 10.00 の回は団体に限りです。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人 700円・小、中学生 400円・幼児(4才以上) 300円



カールツェイス4型